

各位様

ドキュメンタリー教育映画「記憶2 少年院と少年 追憶の過去と未来（仮題）」
製作基金 ご支援のお願い

この度は、「記憶 少年院の少女たちの未来への軌跡」をご鑑賞ならびにご支援いただきまことにありがとうございます。

さて、2021年から次作の製作が決定いたしました。少年院に収容される少年少女。彼らは犯罪をした加害者であるものの、一方で被害者でもあります。虐待やネグレクト、少年院収容という経歴への偏見……。彼らを取り巻く側の害悪が彼らの更生を困難にしています。しかし社会はこの問題に鈍感です。それは当事者たちの「意識」という目に見えないものに起因する問題だからではないでしょうか？—だとしたら—「意識」だからこそ変えることができる—。そんな思いから私たちは、前作記憶に続きドキュメンタリー教育映画『記憶2 少年院と少年 追憶の過去と未来』を企画しました。「当事者たちの『意識』」が引き起こす問題を浮き彫りにすることで、広く人々に「意識」してもらいたいと考えています。

本作は営利目的ではございません。そこで本作を必要とする有志諸兄のご支援を以て製作するべく、「ドキュメンタリー教育映画『記憶』製作基金」を設立しております。本基金趣旨にぜひともご理解とご賛同を賜り、首尾よく本作の完成を見ることができるよう、応分のご支援をお寄せいただきたく、ここにご案内申し上げます。（令和2年12月）

記

- 一. 寄付金は個人団体、企業一口十万円、個人一口五千円とし、一万円以上寄付の方は本作エンドクレジットへの支援者様名の掲載を得られるものとします。
また、一万円未満の方は、公式ホームページのご支援者のページに記載いたします。
※ ご寄付後記載名(フルネーム、寄付者名、団体名)を下記メールもしくは担当者にお知らせください。
ご連絡ない場合は、銀行振込名となります。

- 二. 寄付金の振込先は以下のとおりとします。

三井住友銀行 蒲田支店 普通 5088302

口座名 ドキュメンタリー教育映画記憶製作基金事務局長 吉岡市雄

以上

「記憶2 少年院と少年 追憶の過去と未来」原案監修監督 中村すえこ
ドキュメンタリー教育映画「記憶」製作基金事務局長 吉岡市雄
プロデューサー 岸あやこ/前田直嗣
記憶2 製作実行委員一同

同

- 本企画ならびに募金についてのお問合せは、
事務局長 吉岡迄 Tel. 090-3572-8239 e-mail kioku@magicaltv.net.
もしくは上記連名者まで。